

山口情報芸術センター[YCAM]: 教育普及オリジナルワークショップ

**検索ワークショップ「Search'n Search (サーチン・サーチ)」**

講師: 石橋 素、真鍋大度、YCAM 教育普及スタッフ

2010年2月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日) 各日 14:00～17:00(1日完結)

山口情報芸術センター[YCAM] 創作学習室・ホワイエ 料金: 500円(要申込)

**ゲームで遊びながら、メディア社会の仕組みにせまる！  
毎年大好評のオリジナルワークショップ、申し込み受付中。**

山口情報芸術センター[YCAM]で企画・開発をおこなっているオリジナルワークショップ。今年度は、インターネットの利用において欠かすことのできない「検索システム」をテーマに、その仕組みと役割を学ぶワークショップ「Search'n Search (サーチン・サーチ)」を開催します。

本ワークショップでは、インターネットの裏側にある技術や方法を理解することで、メディアと社会との結びつきを発見し、多様な技術を創造的・発展的に活用していくことを目指しています。小学4年生以上の幅広い年齢層を対象としたワークショップでは、オリジナルの電子おもちゃを使用したゲームを体験し、インターネットの検索エンジンをシミュレーションします。

今後、私たちの生活において、ますます密接に関わるであろうインターネットの役割を踏まえ、メディア技術を発展的にとらえる視野を習得することができます。

**対象: 小学4年生以上～一般****各回定員 15名****※申し込み方法については、3ページ目をご覧ください。**

参考写真: ワークショップ「見えない力で絵をえがこう」(2004)

主催: 財団法人山口市文化振興財団、文化庁、やまぐち地域文化振興プラン実行委員会

文化庁『地域文化芸術振興プラン』

企画制作: 山口情報芸術センター[YCAM]

共同開発: rhizomatiks co.,ltd

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただけますよう、よろしくごお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 広報担当: 廣田、辰村

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 e-mail: information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp/>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

## YCAMオリジナルワークショップ

### 企画・開発・実施をおこなう専門スタッフ、YCAM教育普及

YCAMでは、展示・上演する作品が、参加者にとってより良い価値を生み出すよう、開催毎にワークショップやレクチャー、ギャラリートัวร์を実施しています。専門となる教育普及スタッフは、こうした関連イベントのほかにも、広義のメディアリテラシー教育や鑑賞教育となるオリジナルワークショップを企画・開発・実施しています。YCAMのみならず、全国の美術館や教育施設などでも、オリジナルワークショップを積極的に展開し、アートセンターの新たな教育普及活動を探求しています。



#### オリジナルワークショップの例(一部)



#### ケータイ・スパイ・大作戦

カメラ付携帯電話を使った鬼ごっこを通して、メディア社会のルールとマナーを考えるワークショップ。参加者は、携帯電話付属カメラに自分が写されないよう逃げながら、他のプレイヤーを撮影し、その写真を専用サーバへアップロードする。3回おこなわれるゲームの合間にはルールディスカッションがおこなわれ、危険を回避したり、公平性を保つためのルールが話し合われる。メディア社会におけるルール策定について、体験を通じて考えるためのメディアリテラシーワークショップです。

技術協力：YCAM InterLab



#### walking around surround (ワーキング・アラウンド・サラウンド)

耳で音を聞く仕組みを理解した上で、実際にワイヤレススピーカーを空間に配置しながら、音による空間構成を体験し、「音を聞くこと」について捉え直すワークショップ。機械の振動、空気の伝播、聴覚の構造など、音を聞く過程、そして環境音や人工音などの様々な音について考えることで、音が放たれ、隅々まで広がり、私たちの身体へと届くイメージを想像することができます。こうした仕組みへの理解と実践を通して、音を時間と空間のコンポジションの要素と捉え、音の移動や、音による空間構成など、音響表現への理解と積極的な体験を促します。

デバイス開発：クワクポリョウタ

#### YCAMワークショップ・ブックを発行

YCAMでは、これまで開発したオリジナルワークショップのうち、以下の企画詳細をまとめた冊子を発行しております。

ご購入の方は、限定部数配布しておりますので、workshop09@ycam.jpにお問い合わせください。

長期ワークショップシリーズ「meet the artist」(2004-)

「ケータイ・スパイ・大作戦」(2005) 「walking around surround」(2006)

「パスタ建築ワークショップ」(2007) 「ハンド・メイド・マウス」(2008)

「感覚アスレチックワークショップ」(2008)



## 検索ワークショップ「Search'n Search (サーチン・サーチ)」 「検索」から見えてくる、社会とメディア、ユーザーとの関係

インターネットにおける「検索」とは、公開されている情報を、キーワードにマッチした情報のみに分類し、表示する機能を指しています。その分類の方法や、表示の基準には、社会やユーザーとの関係を踏まえた様々な技術や仕組みが用いられています。本ワークショップでは、この仕組みへの理解を通じて、社会とメディアそして、ユーザーである私たち自身の関係を考えていきます。

### 講師

講師には、YCAM教育普及スタッフのほか、本ワークショップの開発をおこなっている下記2名をお迎えいたします。(講師は日程によって異なります。)

2月6日(土)、7日(日) 講師：石橋 素、真鍋大度

2月13日(土)、14日(日) 講師：YCAM教育普及スタッフ



石橋 素 (いしばし もと)

プログラマー／エンジニア／システムデザイナー

1975年生まれ。東京工業大学制御システム工学科、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー (IAMAS) 卒業。大学で機械工学、画像処理工学を学び、IAMASへ進学。デジタルメディアを使った作品制作を始め、現在は、テクノロジーを駆使した新しい遊び、プロトコルをテーマに開発／制作を展開している。企業やファッションブランドのラウンジ、科学館などにおける展示システムの企画・制作をおこない、主にインターフェイスデザイン、デバイス設計、プログラミングを担当している。

2008年3月、4nchor5 la6を設立、真鍋大度と共同主宰。

<http://www.dgn.jp/>



photo : Alvaro Cassinelli

真鍋大度 (まなべ だいと)

アーティスト／サウンドデザイナー

1976年東京生まれ。東京理科大学理学部数学科卒業。岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー (IAMAS) DSPコース卒業。確固たるプログラミング技術と徹底的なリサーチ、柔軟なスタンスで、国内外を問わず数多くのプロジェクトに参加。2009年1月のオーストリア、リンツで開催された「Ars Electronica Center Opening」イベントではZachary Lieberman率いる「YesYesNo」とのコラボレーション作品を発表。筋電センサー、低周波発生器を用いたパフォーマンス、DJも披露した。顔面を音楽のビジュアライザーとして扱ったYoutubeの実験映像は、世界中のブログで話題になり、約1カ月で100万ビューを突破している。

2008年3月、4nchor5 la6を設立、石橋素と共同主宰。Rhizomatiks取締役。  
<http://www.daito.ws/>

### 開催概要

YCAMオリジナルワークショップ

検索ワークショップ「Search'n Search (サーチン・サーチ)」

講師：石橋 素、真鍋大度、YCAM教育普及スタッフ

2010年2月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日) 各日 14:00～17:00 (1日完結)

山口情報芸術センター [YCAM] 創作学習室・ホワイエ

料金：500円(要申込) 対象：小学校4年生以上 定員：各回15名

### 申し込み方法

はがき、FAX、e-mailにて、住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日(保険適用のため)、電話番号・e-mail等連絡先とともに、参加希望日を明記のうえ、下記までお申し込みください。

〒753-0075 山口市中園町7-7 山口情報芸術センター[YCAM]

FAX: 083-901-2216 e-mail: workshop09@ycam.jp

主催：財団法人山口市文化振興財団、文化庁、やまぐち地域文化振興プラン実行委員会

文化庁「地域文化芸術振興プラン」

企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]

共同開発：rhizomatiks co.,ltd